



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月1日

上場会社名 株式会社 八十二銀行
 コード番号 8359 URL <https://www.82bank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 湯本 昭一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 笠原 昭寛 TEL 026-227-1182
 定時株主総会開催予定日 2020年6月19日 配当支払開始予定日 2020年6月22日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日 特定取引勘定設置の有無 有
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	165,077	2.4	33,447	2.6	22,077	1.8
2019年3月期	161,184	11.0	34,354	17.2	22,492	12.9

(注) 包括利益 2020年3月期 6,134百万円 (%) 2019年3月期 1,101百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	44.80	44.73	2.9	0.3	20.2
2019年3月期	45.18	45.12	3.0	0.3	21.3

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	10,470,547	748,432	7.0	1,512.45
2019年3月期	10,451,533	765,509	7.0	1,484.90

(参考) 自己資本 2020年3月期 739,988百万円 2019年3月期 736,382百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	138,565	176,751	11,005	1,628,509
2019年3月期	912,580	277,325	10,526	1,954,835

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		6.00		8.00	14.00	6,942	30.9	0.9
2020年3月期		6.00		8.00	14.00	6,875	31.1	0.9
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が多岐に渡り、現時点では適正かつ合理的な業績予想の算定が困難なことから未定としております。今後、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	511,103,411 株	2019年3月期	511,103,411 株
期末自己株式数	2020年3月期	21,840,363 株	2019年3月期	15,191,486 株
期中平均株式数	2020年3月期	492,770,197 株	2019年3月期	497,839,741 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	124,445	2.8	28,021	3.4	19,562	10.3
2019年3月期	121,046	13.9	29,024	16.8	21,830	3.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	39.69	39.64
2019年3月期	43.85	43.79

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	10,413,208	691,591	6.6	1,412.79
2019年3月期	10,394,621	707,837	6.8	1,426.62

(参考) 自己資本 2020年3月期 691,225百万円 2019年3月期 707,477百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が多岐に渡り、現時点では適正かつ合理的な業績予想の算定が困難なことから未定としております。今後、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

連結ベースの業績につきましては次のとおりとなりました。

経常収益は、主にその他業務収益及び資金運用収益の増加により前期比38億9千3百万円増加して1,650億7千7百万円となりました。

経常費用は、その他経常費用及びその他業務費用の増加により前期比48億円増加して1,316億3千万円となりました。

この結果、経常利益は前期比9億7百万円減少し334億4千7百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比4億1千5百万円減少し220億7千7百万円となりました。

なお、連結決算の大宗を占める当行単体の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、株式等売却益が減少したものの、国債等債券売却益、金銭の信託運用益及び有価証券利息配当金が増加したことを主因として、前期比33億9千8百万円増加し1,244億4千5百万円となりました。

経常費用は、営業経費が減少したものの、国債等債券売却損及び株式等売却損が増加したことから前期比44億1百万円増加して964億2千3百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前期比10億2百万円減少し280億2千1百万円となりました。

当期純利益は、子会社の吸収合併に伴う特別利益を計上した昨年に比べ特別利益が16億円減少し、前年同期比22億6千7百万円減少の195億6千2百万円となりました。

報告セグメントごとの業績につきましては、銀行業で前期比8億9千3百万円減少し300億円、リース業で前期比2億6千4百万円減少し22億5千8百万円のセグメント利益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

連結ベースの主要勘定の動きは、次のとおりとなりました。

貸出金は、事業者向け及び個人向け資金を中心に期中1,332億円増加して期末残高は5兆3,952億円となりました。

有価証券は、外国証券及び社債の増加を主因として期中1,451億円増加し期末残高は2兆9,111億円となりました。

預金は、個人及び法人預金を中心に期中2,406億円増加して期末残高は6兆9,755億円となりました。

当行単体の主要勘定は、次のとおりとなりました。

貸出金は、期中1,334億円増加して期末残高は5兆4,439億円となりました。

有価証券は、期中1,488億円増加して期末残高は2兆9,204億円となりました。

預金は、期中2,422億円増加して期末残高は6兆9,891億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローは、次のとおりとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、譲渡性預金とコールマネーの減少及び貸出金の増加が預金と借入金増加を上回ったことから1,385億円の流出となりました。前期と比べ1兆511億円減少しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が有価証券の売却及び償還による収入を上回ったことなどから1,767億円の流出となりました。前期と比べ1,005億円増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金支払、自己株式の取得及び連結子会社株式の取得による支出により110億円の流出となりました。前期と比べ4億円減少しました。

以上の結果、期末の現金及び現金同等物の残高は、期中3,263億円減少して1兆6,285億円となりました。

(4) 今後の見通し

2021年3月期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が多岐に渡り、現時点では適正かつ合理的な業績予想の算定が困難なことから未定としております。今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能となり次第速やかに公表する予定です。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当ありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、会計基準について日本基準を適用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用については、我が国制度の状況を踏まえ情報収集及び研究を行っております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,970,730	1,650,752
コールローン及び買入手形	33,535	22,821
買入金銭債権	59,414	78,869
特定取引資産	13,373	29,559
金銭の信託	76,405	79,301
有価証券	2,766,017	2,911,132
貸出金	5,261,946	5,395,246
外国為替	20,972	20,019
リース債権及びリース投資資産	66,442	69,549
その他資産	122,435	155,098
有形固定資産	34,632	34,343
建物	10,971	11,109
土地	12,126	11,652
リース資産	1	—
建設仮勘定	573	606
その他の有形固定資産	10,958	10,974
無形固定資産	5,444	5,041
ソフトウェア	4,826	4,427
その他の無形固定資産	618	613
退職給付に係る資産	23,040	20,856
繰延税金資産	1,953	2,287
支払承諾見返	36,413	33,229
貸倒引当金	△41,225	△37,560
資産の部合計	10,451,533	10,470,547
負債の部		
預金	6,734,847	6,975,504
譲渡性預金	512,915	257,674
コールマネー及び売渡手形	990,000	845,982
売現先勘定	63,740	79,770
債券貸借取引受入担保金	521,091	537,369
特定取引負債	4,356	3,444
借入金	637,891	785,947
外国為替	2,033	544
その他負債	97,792	128,242
退職給付に係る負債	12,368	12,494
睡眠預金払戻損失引当金	901	894
偶発損失引当金	927	984
特別法上の引当金	9	9
繰延税金負債	70,736	60,022
支払承諾	36,413	33,229
負債の部合計	9,686,024	9,722,115

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	34,484	54,173
利益剰余金	462,187	477,336
自己株式	△8,845	△11,789
株主資本合計	540,069	571,964
その他有価証券評価差額金	205,593	185,821
繰延ヘッジ損益	△11,386	△17,414
退職給付に係る調整累計額	2,107	△382
その他の包括利益累計額合計	196,313	168,023
新株予約権	359	365
非支配株主持分	28,767	8,078
純資産の部合計	765,509	748,432
負債及び純資産の部合計	10,451,533	10,470,547

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	161,184	165,077
資金運用収益	80,724	81,763
貸出金利息	47,510	46,995
有価証券利息配当金	30,398	31,727
コールローン利息及び買入手形利息	412	272
預け金利息	415	422
その他の受入利息	1,987	2,346
信託報酬	2	2
役務取引等収益	20,723	21,713
特定取引収益	2,099	2,329
その他業務収益	48,950	50,814
その他経常収益	8,683	8,453
償却債権取立益	35	20
その他の経常収益	8,648	8,432
経常費用	126,830	131,630
資金調達費用	11,740	12,762
預金利息	3,265	3,502
譲渡性預金利息	62	58
コールマネー利息及び売渡手形利息	229	374
売現先利息	1,203	1,506
債券貸借取引支払利息	1,188	1,309
借用金利息	1,601	1,416
その他の支払利息	4,188	4,593
役務取引等費用	7,253	7,367
特定取引費用	—	14
その他業務費用	35,135	37,426
営業経費	60,940	59,455
その他経常費用	11,760	14,603
貸倒引当金繰入額	1,799	1,195
その他の経常費用	9,960	13,407
経常利益	34,354	33,447
特別利益	17	37
固定資産処分益	17	37
特別損失	503	776
固定資産処分損	70	355
減損損失	433	421
税金等調整前当期純利益	33,868	32,707
法人税、住民税及び事業税	8,944	8,177
法人税等調整額	1,113	1,306
法人税等合計	10,058	9,483
当期純利益	23,810	23,224
非支配株主に帰属する当期純利益	1,317	1,146
親会社株主に帰属する当期純利益	22,492	22,077

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	23,810	23,224
その他の包括利益	△24,912	△29,358
その他有価証券評価差額金	△12,206	△20,835
繰延ヘッジ損益	△8,378	△6,027
退職給付に係る調整額	△4,326	△2,495
包括利益	△1,101	△6,134
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,564	△6,211
非支配株主に係る包括利益	462	77

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,243	34,484	446,197	△4,864	528,061
当期変動額					
剰余金の配当			△6,502		△6,502
親会社株主に帰属する当期純利益			22,492		22,492
自己株式の取得				△4,004	△4,004
自己株式の処分		△0		22	22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	15,990	△3,981	12,008
当期末残高	52,243	34,484	462,187	△8,845	540,069

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	217,035	△3,008	6,343	220,370	312	28,324	777,068
当期変動額							
剰余金の配当							△6,502
親会社株主に帰属する当期純利益							22,492
自己株式の取得							△4,004
自己株式の処分							22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,442	△8,378	△4,236	△24,057	46	442	△23,567
当期変動額合計	△11,442	△8,378	△4,236	△24,057	46	442	△11,559
当期末残高	205,593	△11,386	2,107	196,313	359	28,767	765,509

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,243	34,484	462,187	△8,845	540,069
当期変動額					
剰余金の配当			△6,928		△6,928
親会社株主に帰属する当期純利益			22,077		22,077
自己株式の取得				△3,000	△3,000
自己株式の処分		0		56	56
連結子会社株式の取得による持分の増減		19,689			19,689
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	19,689	15,148	△2,943	31,894
当期末残高	52,243	54,173	477,336	△11,789	571,964

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	205,593	△11,386	2,107	196,313	359	28,767	765,509
当期変動額							
剰余金の配当							△6,928
親会社株主に帰属する当期純利益							22,077
自己株式の取得							△3,000
自己株式の処分							56
連結子会社株式の取得による持分の増減							19,689
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△19,772	△6,027	△2,489	△28,289	6	△20,689	△48,972
当期変動額合計	△19,772	△6,027	△2,489	△28,289	6	△20,689	△17,077
当期末残高	185,821	△17,414	△382	168,023	365	8,078	748,432

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	33,868	32,707
減価償却費	5,959	5,842
減損損失	433	421
貸倒引当金の増減(△)	△3,735	△3,664
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	5,509	2,184
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	98	126
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	65	△7
偶発損失引当金の増減(△)	△73	57
資金運用収益	△80,724	△81,763
資金調達費用	11,740	12,762
有価証券関係損益(△)	△10,960	△7,213
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	4,146	1,637
為替差損益(△は益)	107	3
固定資産処分損益(△は益)	52	318
特定取引資産の純増(△)減	1,042	△16,186
特定取引負債の純増減(△)	△603	△911
貸出金の純増(△)減	△221,847	△133,299
預金の純増減(△)	147,877	240,657
譲渡性預金の純増減(△)	9,262	△255,241
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	194,407	148,056
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	2,769	△6,347
コールローン等の純増(△)減	△23,469	△8,741
コールマネー等の純増減(△)	971,516	△127,986
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△160,645	16,278
外国為替(資産)の純増(△)減	△4,480	953
外国為替(負債)の純増減(△)	1,142	△1,489
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△1,431	△3,106
資金運用による収入	82,390	83,793
資金調達による支出	△11,459	△12,822
その他	△27,238	△18,482
小計	925,721	△131,464
法人税等の支払額	△13,141	△7,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	912,580	△138,565

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,350,276	△1,224,960
有価証券の売却による収入	823,587	756,079
有価証券の償還による収入	274,883	302,395
金銭の信託の増加による支出	△35,459	△30,262
金銭の信託の減少による収入	15,484	25,728
固定資産の取得による支出	△6,964	△7,213
固定資産の売却による収入	1,418	1,481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△277,325	△176,751
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△4,004	△3,000
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△6,502	△6,928
非支配株主への配当金の支払額	△19	△19
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,057
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,526	△11,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	624,733	△326,326
現金及び現金同等物の期首残高	1,330,102	1,954,835
現金及び現金同等物の期末残高	1,954,835	1,628,509

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前題に関する注記)
該当ありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行を中核とした銀行業と八十二リース株式会社及び八十二オートリース株式会社において展開しているリース業を報告セグメントとしております。

銀行業では預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務、債務保証、クレジットカード業務等に関して当行本部内で全体的な戦略及び計画を立案し、当行本支店及び連結子会社において事業活動を展開しております。

リース業は、事業者向けを中心にファイナンスリース及びオペレーティングリース事業を展開しております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は経常利益ベースとしております。セグメント間の内部経常収益は実際の取引価額に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	123,696	33,728	157,425	3,759	161,184	—	161,184
セグメント間の内部経常収益	865	660	1,525	34	1,560	△1,560	—
計	124,562	34,388	158,951	3,794	162,745	△1,560	161,184
セグメント利益	30,894	2,523	33,418	949	34,368	△13	34,354
セグメント資産	10,394,707	98,107	10,492,815	19,000	10,511,816	△60,282	10,451,533
セグメント負債	9,671,805	63,113	9,734,918	8,278	9,743,197	△57,172	9,686,024
その他の項目							
減価償却費	4,064	1,858	5,923	35	5,959	—	5,959
資金運用収益	80,709	82	80,792	132	80,924	△199	80,724
資金調達費用	11,707	206	11,914	26	11,940	△199	11,740
特別利益	17	—	17	—	17	—	17
特別損失	502	0	502	0	503	—	503
固定資産処分損	69	0	70	—	70	—	70
減損損失	432	0	432	0	433	—	433
税金費用	9,158	671	9,830	228	10,058	△0	10,058
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,337	3,646	6,984	23	7,007	—	7,007

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業及びベンチャーキャピタル業を含んでおります。

3 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△60,282百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△57,172百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 資金運用収益の調整額△199百万円は、セグメント間取引消去であります。

- (5) 資金調達費用の調整額△199百万円は、セグメント間取引消去であります。
 4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	127,156	33,741	160,897	4,179	165,077	—	165,077
セグメント間の内部経常収益	920	563	1,483	35	1,518	△1,518	—
計	128,076	34,304	162,381	4,215	166,596	△1,518	165,077
セグメント利益	30,000	2,258	32,259	1,222	33,482	△34	33,447
セグメント資産	10,408,428	99,438	10,507,866	22,545	10,530,412	△59,864	10,470,547
セグメント負債	9,703,062	64,260	9,767,322	11,527	9,778,850	△56,734	9,722,115
その他の項目							
減価償却費	3,836	1,961	5,797	44	5,842	—	5,842
資金運用収益	81,757	80	81,837	135	81,972	△209	81,763
資金調達費用	12,732	205	12,938	19	12,958	△195	12,762
特別利益	37	—	37	—	37	—	37
特別損失	775	1	776	0	776	—	776
固定資産処分損	353	1	355	—	355	—	355
減損損失	421	—	421	0	421	—	421
税金費用	8,572	529	9,101	382	9,484	△0	9,483
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,549	3,721	7,271	89	7,360	—	7,360

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業及びベンチャーキャピタル業を含んでおります。
 3 調整額は以下のとおりであります。
 (1) セグメント利益の調整額△34百万円は、セグメント間取引消去であります。
 (2) セグメント資産の調整額△59,864百万円は、セグメント間取引消去であります。
 (3) セグメント負債の調整額△56,734百万円は、セグメント間取引消去であります。
 (4) 資金運用収益の調整額△209百万円は、セグメント間取引消去であります。
 (5) 資金調達費用の調整額△195百万円は、セグメント間取引消去であります。
 4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,484円90銭	1,512円45銭
1株当たり当期純利益	45円18銭	44円80銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	45円12銭	44円73銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	765,509	748,432
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	29,126	8,444
うち新株予約権	百万円	359	365
うち非支配株主持分	百万円	28,767	8,078
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	736,382	739,988
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	495,911	489,263

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	22,492	22,077
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	22,492	22,077
普通株式の期中平均株式数	千株	497,839	492,770
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	658	722
うち新株予約権	千株	658	722
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当ありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,959,728	1,634,873
現金	100,755	118,821
預け金	1,858,973	1,516,051
コールローン	33,535	22,821
買入金銭債権	59,414	78,869
特定取引資産	13,373	29,559
商品有価証券	620	790
商品有価証券派生商品	1	—
特定金融派生商品	4,752	3,788
その他の特定取引資産	7,999	24,980
金銭の信託	76,405	79,301
有価証券	2,771,528	2,920,426
国債	1,001,092	1,000,867
地方債	383,801	362,245
社債	416,345	465,527
株式	348,992	341,437
その他の証券	621,295	750,349
貸出金	5,310,562	5,443,996
割引手形	19,747	14,246
手形貸付	158,190	146,121
証書貸付	4,440,085	4,569,005
当座貸越	692,538	714,621
外国為替	20,972	20,019
外国他店預け	16,737	16,191
買入外国為替	3,625	3,516
取立外国為替	609	311
その他資産	97,786	130,759
未決済為替貸	143	26
前払費用	451	584
未収収益	7,306	7,396
先物取引差入証拠金	188	1,326
先物取引差金勘定	371	—
金融派生商品	4,060	6,435
金融商品等差入担保金	3,919	14,047
その他の資産	81,344	100,943
有形固定資産	26,750	26,124
建物	10,754	10,896
土地	11,757	11,283
リース資産	1,013	716
建設仮勘定	568	582
その他の有形固定資産	2,655	2,645
無形固定資産	5,200	4,819
ソフトウェア	4,594	4,219
リース資産	2	1
その他の無形固定資産	603	598
前払年金費用	18,051	19,533
支払承諾見返	36,413	33,229
貸倒引当金	△35,101	△31,126
資産の部合計	10,394,621	10,413,208

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	6,746,895	6,989,187
当座預金	306,754	314,089
普通預金	3,865,599	4,071,150
貯蓄預金	55,828	55,136
通知預金	7,045	7,307
定期預金	2,337,114	2,328,716
定期積金	32,706	31,888
その他の預金	141,846	180,899
譲渡性預金	531,165	276,724
コールマネー	990,000	845,982
売現先勘定	63,740	79,770
債券貸借取引受入担保金	521,091	537,369
特定取引負債	4,356	3,444
特定金融派生商品	4,356	3,444
借入金	630,716	778,972
借入金	630,716	778,972
外国為替	2,033	544
外国他店借	17	48
売渡外国為替	179	146
未払外国為替	1,836	349
その他負債	79,366	104,586
未決済為替借	9	11
未払法人税等	1,098	1,673
未払費用	5,392	5,428
前受収益	1,871	1,841
給付補填備金	1	1
先物取引差金勘定	—	2,267
金融派生商品	19,395	32,301
金融商品等受入担保金	698	406
リース債務	1,097	776
資産除去債務	35	182
その他の負債	49,766	59,695
退職給付引当金	9,986	10,199
睡眠預金払戻損失引当金	901	894
偶発損失引当金	927	984
繰延税金負債	69,190	59,726
支払承諾	36,413	33,229
負債の部合計	9,686,784	9,721,616

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	32,569	32,569
資本準備金	29,609	29,609
その他資本剰余金	2,960	2,960
利益剰余金	437,938	450,572
利益準備金	47,610	47,610
その他利益剰余金	390,328	402,962
固定資産圧縮積立金	894	890
別途積立金	361,600	375,600
繰越利益剰余金	27,833	26,472
自己株式	△8,845	△11,789
株主資本合計	513,906	523,596
その他有価証券評価差額金	204,958	185,043
繰延ヘッジ損益	△11,386	△17,414
評価・換算差額等合計	193,571	167,629
新株予約権	359	365
純資産の部合計	707,837	691,591
負債及び純資産の部合計	10,394,621	10,413,208

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	121,046	124,445
資金運用収益	80,512	81,643
貸出金利息	47,478	46,993
有価証券利息配当金	30,261	31,654
コールローン利息	412	272
預け金利息	409	419
その他の受入利息	1,949	2,303
信託報酬	2	2
役務取引等収益	17,314	18,044
受入為替手数料	5,991	6,067
その他の役務収益	11,322	11,977
特定取引収益	126	69
商品有価証券収益	20	20
特定金融派生商品収益	104	49
その他の特定取引収益	1	—
その他業務収益	14,569	16,748
外国為替売買益	927	700
国債等債券売却益	13,639	16,047
その他の業務収益	2	0
その他経常収益	8,520	7,937
償却債権取立益	12	1
株式等売却益	3,570	2,196
金銭の信託運用益	1,292	3,000
その他の経常収益	3,644	2,738
経常費用	92,022	96,423
資金調達費用	11,702	12,728
預金利息	3,265	3,503
譲渡性預金利息	64	61
コールマネー利息	229	374
売現先利息	1,203	1,506
債券貸借取引支払利息	1,188	1,309
借用金利息	1,573	1,390
金利スワップ支払利息	2,322	2,849
その他の支払利息	1,853	1,731
役務取引等費用	9,416	9,641
支払為替手数料	1,094	1,128
その他の役務費用	8,321	8,512
特定取引費用	—	14
その他の特定取引費用	—	14

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
その他業務費用	4,585	7,027
国債等債券売却損	4,575	6,972
国債等債券償却	—	20
金融派生商品費用	10	34
営業経費	54,712	53,269
その他経常費用	11,605	13,743
貸倒引当金繰入額	1,704	404
貸出金償却	14	11
株式等売却損	1,463	3,676
株式等償却	344	848
金銭の信託運用損	5,439	4,638
その他の経常費用	2,638	4,163
経常利益	29,024	28,021
特別利益	1,659	37
固定資産処分益	17	37
抱合せ株式消滅差益	1,641	—
特別損失	502	775
固定資産処分損	69	353
減損損失	432	421
税引前当期純利益	30,180	27,283
法人税、住民税及び事業税	7,243	6,249
法人税等調整額	1,107	1,471
法人税等合計	8,350	7,720
当期純利益	21,830	19,562

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	52,243	29,609	2,961	32,570	47,610	913	344,600	29,486	422,610
当期変動額									
剰余金の配当								△6,502	△6,502
固定資産圧縮積立金の積立						1		△1	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△20		20	—
別途積立金の積立							17,000	△17,000	—
当期純利益								21,830	21,830
自己株式の取得									
自己株式の処分			△0	△0					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△0	△0	—	△18	17,000	△1,653	15,327
当期末残高	52,243	29,609	2,960	32,569	47,610	894	361,600	27,833	437,938

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△4,864	502,560	216,139	△3,008	213,130	312	716,003
当期変動額							
剰余金の配当		△6,502					△6,502
固定資産圧縮積立金の積立		—					—
固定資産圧縮積立金の取崩		—					—
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		21,830					21,830
自己株式の取得	△4,004	△4,004					△4,004
自己株式の処分	22	22					22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△11,180	△8,378	△19,558	46	△19,512
当期変動額合計	△3,981	11,345	△11,180	△8,378	△19,558	46	△8,166
当期末残高	△8,845	513,906	204,958	△11,386	193,571	359	707,837

当事業年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	52,243	29,609	2,960	32,569	47,610	894	361,600	27,833	437,938
当期変動額									
剰余金の配当								△6,928	△6,928
固定資産圧縮積立金の積立						15		△15	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△20		20	—
別途積立金の積立							14,000	△14,000	—
当期純利益								19,562	19,562
自己株式の取得									
自己株式の処分			0	0					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	0	0	—	△4	14,000	△1,361	12,634
当期末残高	52,243	29,609	2,960	32,569	47,610	890	375,600	26,472	450,572

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△8,845	513,906	204,958	△11,386	193,571	359	707,837
当期変動額							
剰余金の配当		△6,928					△6,928
固定資産圧縮積立金の積立		—					—
固定資産圧縮積立金の取崩		—					—
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		19,562					19,562
自己株式の取得	△3,000	△3,000					△3,000
自己株式の処分	56	56					56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△19,914	△6,027	△25,942	6	△25,936
当期変動額合計	△2,943	9,690	△19,914	△6,027	△25,942	6	△16,245
当期末残高	△11,789	523,596	185,043	△17,414	167,629	365	691,591

2019年度 決算説明資料

【目次】

I 2019年度 決算ハイライト

1. 損益の状況	連・単	1
2. 主要勘定の残高	単	3
3. 財務の健全性	単	6

II 2019年度 決算計数資料

1. 損益状況	連・単	7
2. 業務純益	単	9
3. 利鞘	単	
4. 有価証券関係損益	単	
5. ROE	単	10
6. 業種別貸出状況等	単	11
7. 国別貸出状況等	単	
8. 有価証券の評価損益	連・単	12
9. 退職給付関連	単	13
10. 地域への信用供与の状況	単	14
11. 地域のお客さまからの預り資産の状況	単	15

以下の項目につきましては、5月中旬に公表する予定であります。

- ・ 自己資本比率の状況
- ・ リスク管理債権及び金融再生法開示債権等の状況

I 2019年度 決算ハイライト

1. 損益の状況

【連結】 (単位:百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
連結粗利益	99,070	679	98,390
資金利益	69,018	14	69,004
役務取引等利益	14,347	875	13,472
特定取引利益	2,315	215	2,099
その他業務利益	13,388	△ 426	13,814
営業経費	59,455	△ 1,485	60,940
与信関係費用	1,462	△ 405	1,868
株式等関係損益	△ 1,840	△ 3,736	1,896
金銭の信託運用損益	△ 1,637	2,508	△ 4,146
その他	△ 1,208	△ 2,250	1,042
経常利益	33,447	△ 907	34,354
特別損益	△ 739	△ 254	△ 485
税金等調整前当期純利益	32,707	△ 1,161	33,868
法人税等合計	9,483	△ 574	10,058
当期純利益	23,224	△ 586	23,810
非支配株主に帰属する当期純利益	1,146	△ 171	1,317
親会社株主に帰属する当期純利益	22,077	△ 415	22,492

経常利益は、対前期9億円減少して334億円となりました。

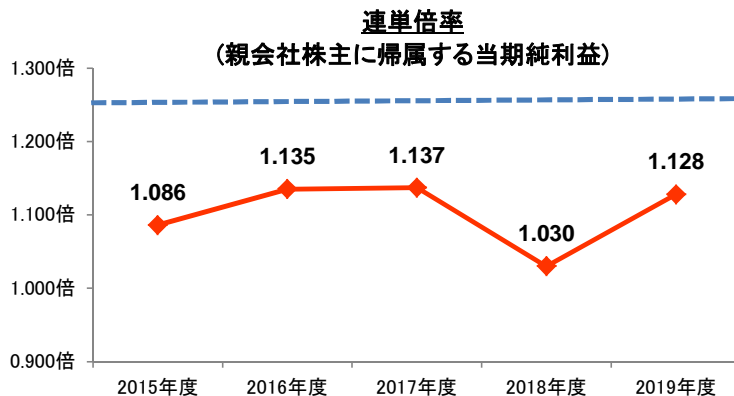
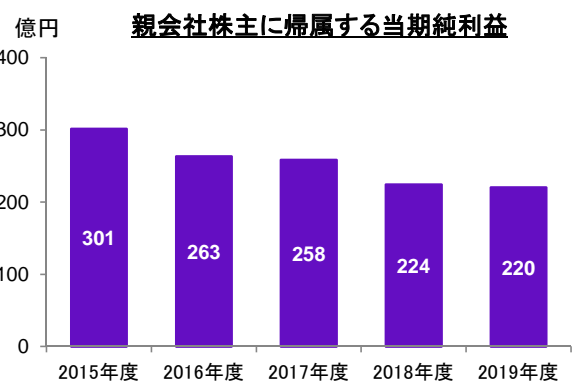
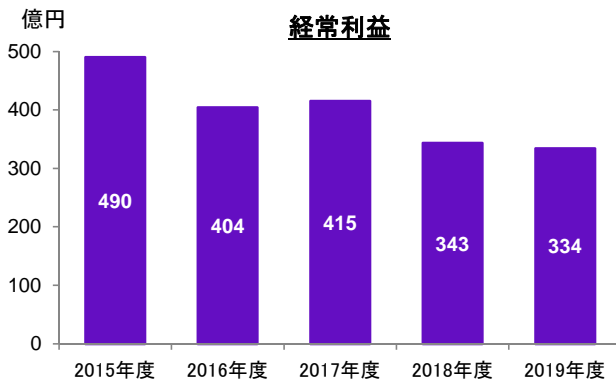
◇銀行(単体ベース)
280億円(前期比△10億円)

◇連結子会社の主な増減
八十二信用保証
与信関係費用+5億円
八十二リース
株式等売却益+3億円
与信関係費用+2億円
八十二証券
特定取引収益+2億円

親会社株主に帰属する当期純利益は、対前期4億円減少して220億円となりました。

(連結対象会社数)

	2019年度	2018年度	2017年度
連結子会社数	9	0	9
持分法適用会社数	—	—	—



第31次長期経営計画
目標1.25倍

※2018年度は、子会社の吸収合併による特別利益(16億円)を単体決算に計上しましたが、連結決算には計上されておりません。

【単体】

(単位:百万円)

		2019年度	2018年度比	2018年度
業務粗利益	A	87,114	273	86,841
資金利益		68,932	102	68,829
役務取引等利益		8,405	505	7,900
特定取引利益		54	△ 72	126
その他業務利益		9,721	△ 262	9,984
うち国債等債券損益	B	9,054	△ 9	9,064
経費	C	53,775	△ 1,023	54,798
うち人件費		28,148	△ 745	28,894
うち物件費		22,329	△ 323	22,653
実質業務純益	A-C	33,339	1,296	32,042
コア業務純益	A-B-C	24,284	1,306	22,978
除く投資信託解約損益		24,770	740	24,029
一般貸倒引当金繰入額	D	998	4,007	△ 3,009
業務純益	A-C-D	32,340	△ 2,711	35,051
株式等損益	E	△ 2,327	△ 4,091	1,763
金銭の信託運用損益		△ 1,637	2,508	△ 4,146
不良債権処理額	F	△ 352	△ 5,112	4,759
うち個別貸倒引当金純繰入額		△ 593	△ 5,307	4,714
償却債権取立益	G	1	△ 11	12
経常利益		28,021	△ 1,002	29,024
特別損益		△ 737	△ 1,894	1,156
税引前当期純利益		27,283	△ 2,897	30,180
法人税等合計		7,720	△ 629	8,350
当期純利益		19,562	△ 2,267	21,830
有価証券関係損益	B+E	6,726	△ 4,101	10,827
与信関係費用	D+F-G	645	△ 1,092	1,737

実質業務純益は、対前期12億円増加して333億円となりました。

業務粗利益 871億円
(前期比+2億円)

◇資金利益689億円
貸出金利息の減少に加え、外貨調達コストが増加したものの、有価証券利息配当金の増加により前期比+1億円。

◇役務取引等利益84億円
前期比+5億円。

◇国債等債券損益90億円
売却益が前期比+24億円。
売却損が前期比+23億円。

経費 537億円
(前期比△10億円)

人員の減少により人件費が前期比△7億円。

経常利益は、対前期10億円減少して280億円となりました。

与信関係費用6億円
(前期比△10億円)

◇一般貸倒引当金繰入額9億円
大口先のランクダウン等により前期比+40億円。

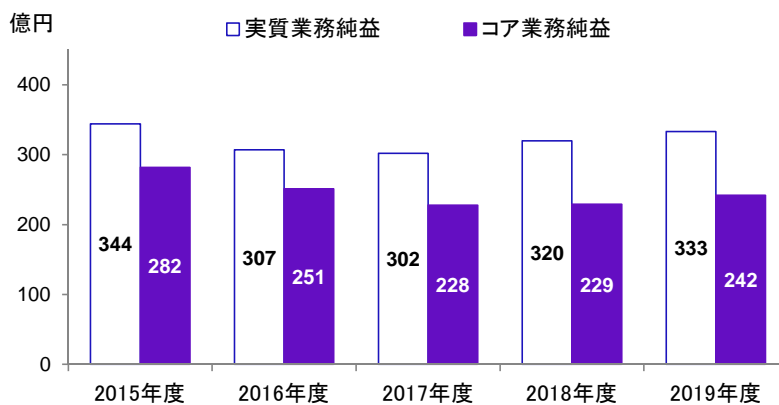
◇不良債権処理額△3億円
個別貸倒引当金純繰入額の減少等により前期比△51億円。

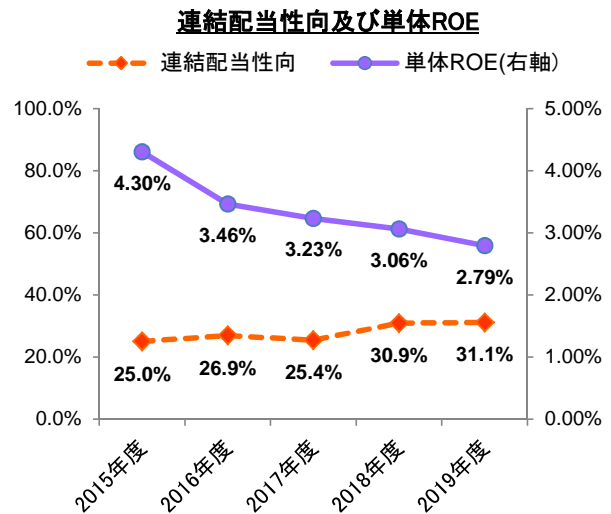
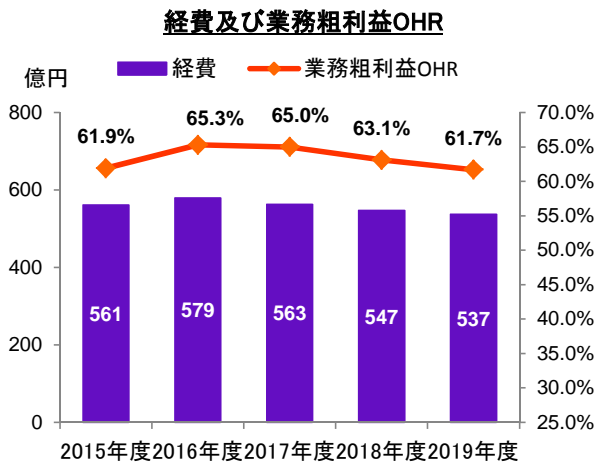
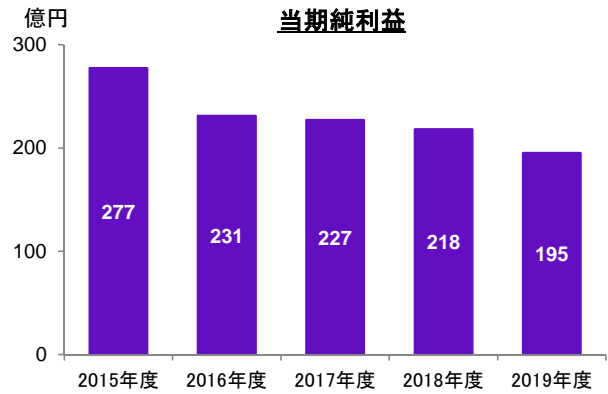
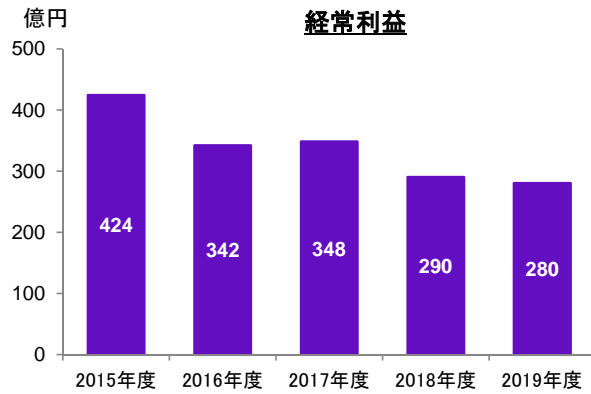
株式等損益 △23億円
(前期比△40億円)

売却益は前期比△13億円、売却損は前期比+22億円、償却が前期比+5億円。

当期純利益は対前期22億円減少して195億円となりました。

実質業務純益、コア業務純益





(注)業務粗利益OHR=経費÷業務粗利益

2. 主要勘定の残高

◆ 貸出金【単体】

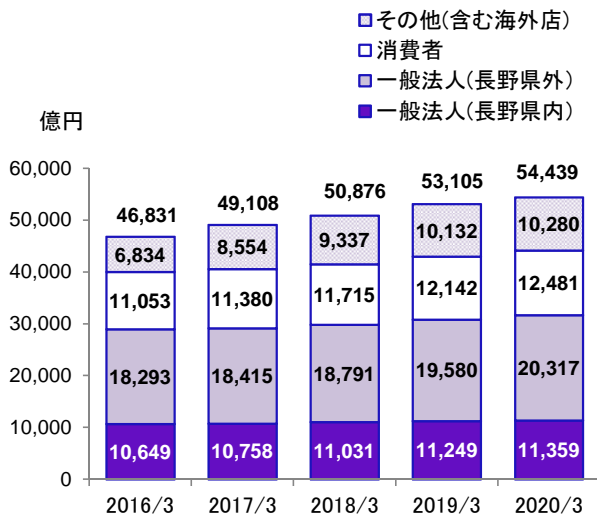
(単位:億円)

		2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
			2019年9月期比	2019年3月期比		
末 残	貸出金(全店)	54,439	714	1,334	53,725	53,105
	一般法人	31,677	704	847	30,973	30,830
	消費者	12,481	140	339	12,341	12,142
	うち住宅ローン	11,695	152	348	11,543	11,347
	その他(含む海外店)	10,280	△ 129	147	10,410	10,132
	(長野県内店)	27,301	△ 21	3	27,323	27,297
平 残	貸出金(全店)	54,316	452	1,841	53,863	52,474
	一般法人	31,636	406	797	31,229	30,838
	消費者	12,302	85	404	12,216	11,897
	その他(含む海外店)	10,377	△ 38	639	10,416	9,738
	(長野県内店)	27,507	40	516	27,467	26,991

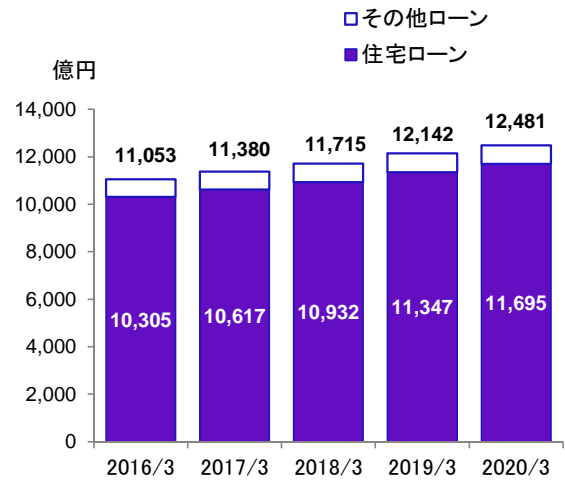
【末残ベース】
5兆4,439億円
前期比+1,334億円
年率+2.5%

事業性資金、消費性資金がともに増加。

貸出金の内訳(末残)



消費者ローンのうち住宅ローン(末残)



◆ 有価証券の残高【単体】

(単位: 億円)

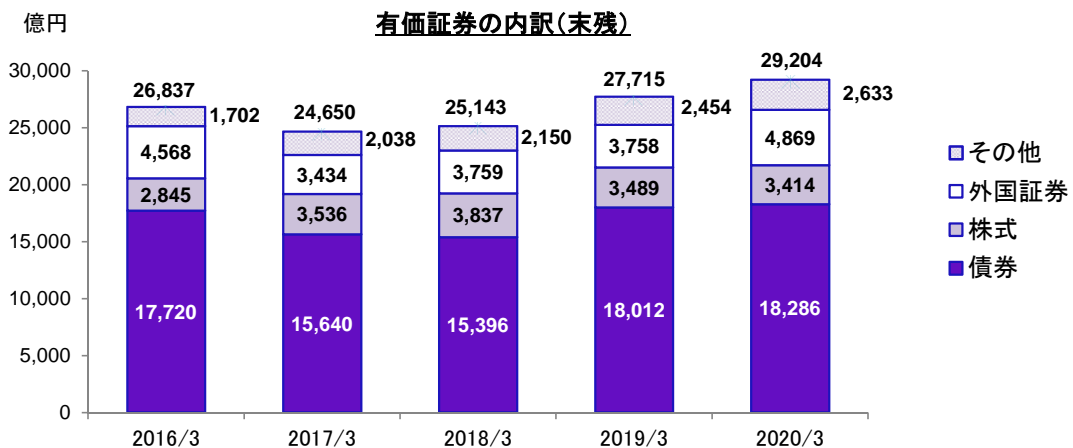
	2020年3月期	2019年9月期比		2019年9月期	2019年3月期
		2019年9月期比	2019年3月期比		
末					
有価証券(全店)	29,204	△ 269	1,488	29,473	27,715
債券	18,286	△ 781	274	19,067	18,012
うち国債	10,008	378	△ 2	9,629	10,010
株式	3,414	△ 313	△ 75	3,728	3,489
外国証券	4,869	689	1,111	4,180	3,758
その他	2,633	136	179	2,497	2,454
平					
有価証券(全店)	25,820	△ 51	2,427	25,871	23,392
債券	18,070	△ 347	2,153	18,417	15,916
うち国債	9,407	△ 485	△ 638	9,892	10,046
株式	1,216	30	△ 44	1,185	1,261
外国証券	4,194	214	134	3,979	4,059
その他	2,338	50	184	2,288	2,154

【末残ベース】

2兆9,204億円
前期比+1,488億円
年率+5.3%

外国証券の増加
(+1,111億円)を主因
に有価証券残高は
増加。

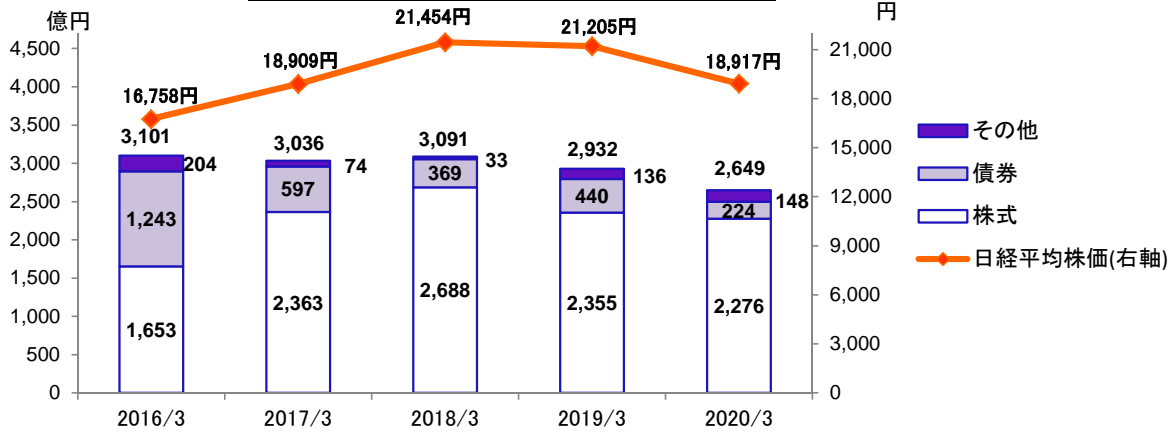
有価証券の内訳(末残)



◆ **その他有価証券の評価損益【単体】** (単位: 億円)

	2020年3月末			
	評価損益	2019年3月末比		評価損
		評価益	評価損	
その他有価証券	2,649	△ 282	2,872	222
株式	2,276	△ 78	2,285	8
債券	224	△ 215	300	75
その他	148	11	286	138

その他有価証券評価損益の内訳と日経平均株価

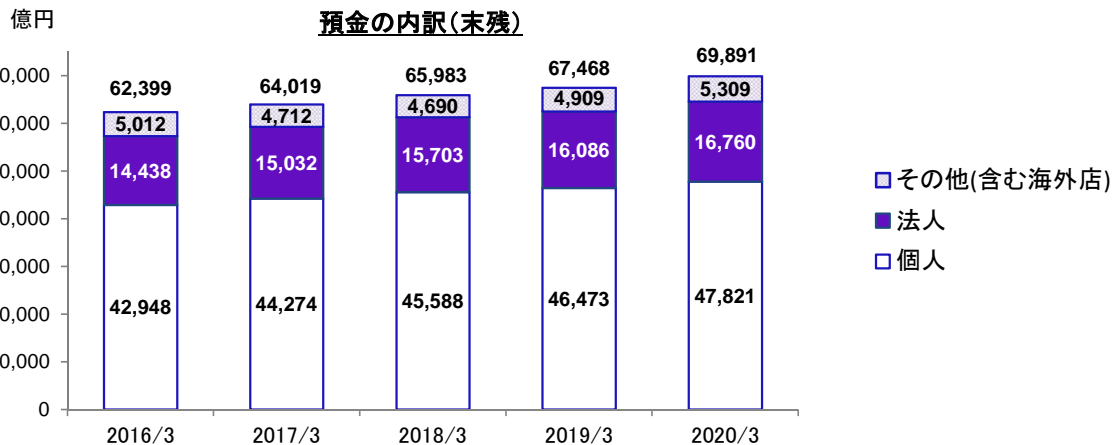


◆ **預金【単体】** (単位: 億円)

	2020年3月期	2019年3月期比		2019年9月期	2019年3月期
		2019年9月期比	2019年3月期比		
未残	69,891	2,505	2,422	67,386	67,468
個人	47,821	1,012	1,348	46,809	46,473
法人	16,760	260	674	16,500	16,086
その他(含む海外店)	5,309	1,232	399	4,076	4,909
(長野県内店)	64,188	2,426	2,277	61,761	61,910
平残	68,043	400	1,873	67,643	66,170
個人	47,145	386	1,027	46,758	46,118
法人	16,849	140	699	16,709	16,150
その他(含む海外店)	4,048	△ 126	146	4,175	3,901
(長野県内店)	62,191	351	1,772	61,839	60,418

【未残ベース】
6兆9,891億円
前期比+2,422億円
年率+3.5%

個人預金及び法人預金が増加。

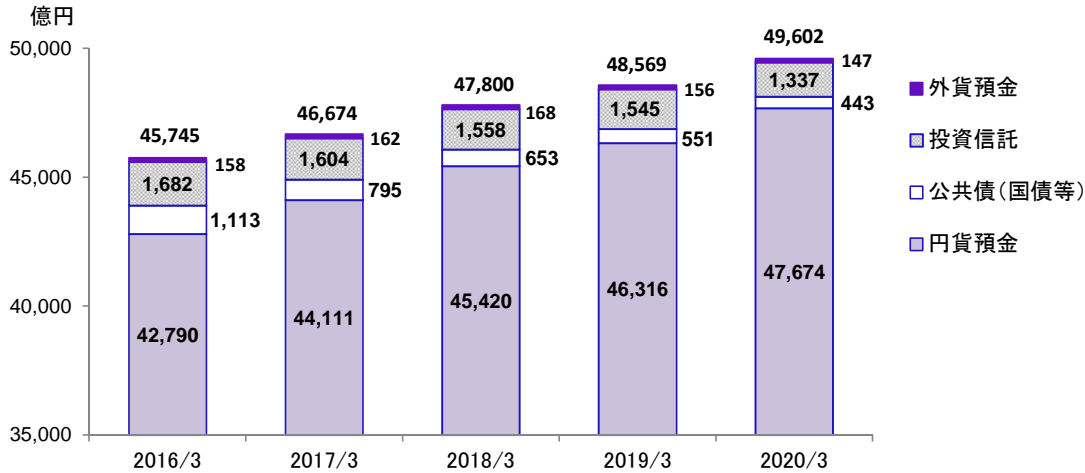


◆ 個人預り金融資産【単体】

(単位:億円)

		2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
			2019年9月末比	2019年3月末比		
末 残	個人預り金融資産	49,602	805	1,032	48,796	48,569
	円貨預金	47,674	1,016	1,358	46,657	46,316
	投資型商品	1,927	△ 210	△ 325	2,138	2,253
	外貨預金	147	△ 4	△ 9	151	156
	投資信託	1,337	△ 163	△ 208	1,501	1,545
	公共債(国債等)	443	△ 42	△ 108	485	551

個人預り金融資産の内訳(末残)



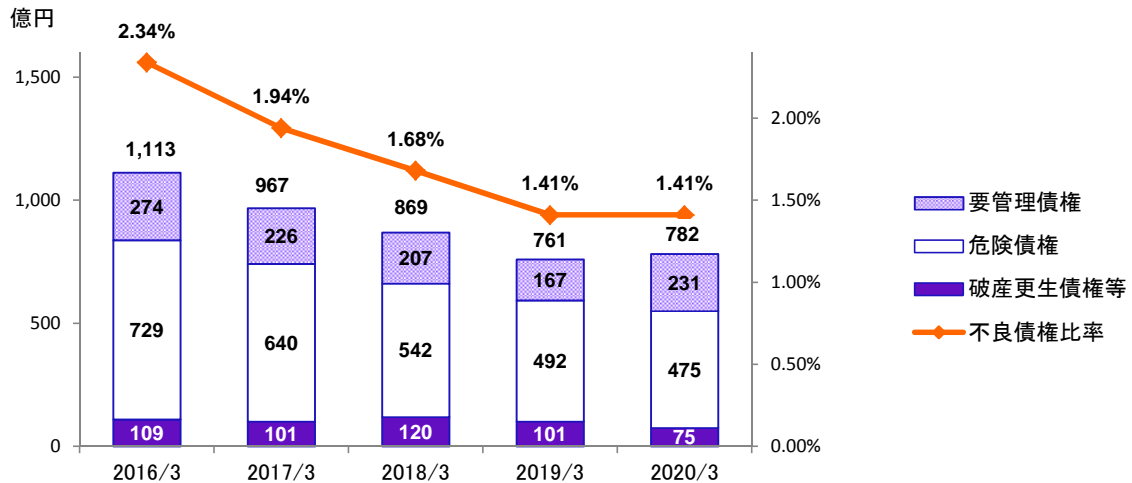
3. 財務の健全性

◆ 金融再生法開示債権【単体】

(単位:億円、%)

		2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
			2019年9月末比	2019年3月末比		
金融再生法開示債権		782	29	20	752	761
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		75	△ 30	△ 26	106	101
危険債権		475	23	△ 17	451	492
要管理債権		231	36	64	194	167
総与信残高比		1.41	0.04	0.00	1.37	1.41

不良債権(金融再生法開示債権)の内訳と不良債権比率



II 2019年度 決算計数資料

1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	
連結粗利益	99,070	679	98,390
資金利益	69,018	14	69,004
役務取引等利益	14,347	875	13,472
特定取引利益	2,315	215	2,099
その他業務利益	13,388	△ 426	13,814
(うち国債等債券損益)	9,054	△ 9	9,064
営業経費	59,455	△ 1,485	60,940
与信関係費用	1,462	△ 405	1,868
貸出金償却	11	△ 4	15
個別貸倒引当金繰入額	△ 264	△ 5,174	4,910
一般貸倒引当金繰入額	1,459	4,570	△ 3,110
延滞債権等売却損	14	10	4
償却債権取立益	20	△ 14	35
その他	261	177	84
株式等関係損益	△ 1,840	△ 3,736	1,896
金銭の信託運用損益	△ 1,637	2,508	△ 4,146
その他	△ 1,208	△ 2,250	1,042
経常利益	33,447	△ 907	34,354
特別損益	△ 739	△ 254	△ 485
税金等調整前当期純利益	32,707	△ 1,161	33,868
法人税、住民税及び事業税	8,177	△ 767	8,944
法人税等調整額	1,306	192	1,113
法人税等合計	9,483	△ 574	10,058
当期純利益	23,224	△ 586	23,810
非支配株主に帰属する当期純利益	1,146	△ 171	1,317
親会社株主に帰属する当期純利益	22,077	△ 415	22,492

(連結対象会社数)

連結子会社数	9	0	9
持分法適用会社数	—	—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
業務粗利益	87,114	273	86,841
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	78,060	282	77,777
国内業務粗利益	77,333	685	76,647
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	71,526	1,529	69,997
資金利益	63,416	991	62,424
役務取引等利益	8,137	581	7,555
特定取引利益	6	△ 17	24
その他業務利益	5,772	△ 869	6,641
(うち国債等債券損益)	5,806	△ 843	6,650
国際業務粗利益	9,781	△ 412	10,193
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	6,533	△ 1,246	7,779
資金利益	5,516	△ 888	6,404
役務取引等利益	268	△ 76	344
特定取引利益	47	△ 54	102
その他業務利益	3,949	607	3,342
(うち国債等債券損益)	3,248	834	2,414
経費 (除く臨時処理分)	53,775	△ 1,023	54,798
人件費	28,148	△ 745	28,894
物件費	22,329	△ 323	22,653
税金	3,297	45	3,251
実質業務純益	33,339	1,296	32,042
コア業務純益	24,284	1,306	22,978
除く投資信託解約損益	24,770	740	24,029
一般貸倒引当金繰入額	998	4,007	△ 3,009
業務純益	32,340	△ 2,711	35,051
うち国債等債券損益(5勘定戻)	9,054	△ 9	9,064
臨時損益	△ 4,301	1,706	△ 6,007
株式等損益(3勘定戻)	△ 2,327	△ 4,091	1,763
金銭の信託運用損益	△ 1,637	2,508	△ 4,146
不良債権処理額	△ 352	△ 5,112	4,759
貸出金償却	11	△ 3	14
個別貸倒引当金繰入額	△ 593	△ 5,307	4,714
延滞債権等売却損	5	2	3
その他	224	196	27
償却債権取立益	1	△ 11	12
その他臨時損益	△ 688	△ 1,811	1,122
経常利益	28,021	△ 1,002	29,024
特別損益	△ 737	△ 1,894	1,156
うち固定資産処分損益	△ 316	△ 264	△ 51
うち減損損失	421	△ 11	432
税引前当期純利益	27,283	△ 2,897	30,180
法人税、住民税及び事業税	6,249	△ 993	7,243
法人税等調整額	1,471	364	1,107
法人税等合計	7,720	△ 629	8,350
当期純利益	19,562	△ 2,267	21,830

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	2018年度
コア業務純益	24,284	1,306	22,978
職員一人当たり (千円)	7,949	539	7,409
実質業務純益	33,339	1,296	32,042
職員一人当たり (千円)	10,912	580	10,332
業務純益	32,340	△ 2,711	35,051
職員一人当たり (千円)	10,586	△ 717	11,303

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。(2019年度3,055人、2018年度3,101人)

3. 利鞘【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	2018年度
資金運用利回 A	0.82	△ 0.06	0.88
貸出金利回	0.86	△ 0.04	0.90
有価証券利回	1.22	△ 0.07	1.29
資金調達利回 B	0.13	0.00	0.13
預金等利回	0.04	0.00	0.04
外部負債利回	0.11	△ 0.09	0.20
総資金経費率 C	0.56	△ 0.06	0.62
総資金利鞘 A-B-C	0.13	0.01	0.12

(2) 国内部門

(単位：%)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	2018年度
資金運用利回 A	0.69	△ 0.04	0.73
貸出金利回	0.79	△ 0.05	0.84
有価証券利回	1.04	0.00	1.04
資金調達利回 B	0.02	0.00	0.02
預金等利回	0.00	0.00	0.00
外部負債利回	△ 0.02	0.00	△ 0.02
総資金経費率 C	0.57	△ 0.06	0.63
総資金利鞘 A-B-C	0.09	0.02	0.07

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	2018年度
国債等債券損益(5勘定戻)	9,054	△ 9	9,064
売却益	16,047	2,407	13,639
償還益	—	—	—
売却損	6,972	2,396	4,575
償還損	—	—	—
償却	20	20	—
株式等損益(3勘定戻)	△ 2,327	△ 4,091	1,763
売却益	2,196	△ 1,373	3,570
売却損	3,676	2,213	1,463
償却	848	504	344

(注) 国債等債券損益中の売却益及び売却損には、長期債のリスクヘッジに利用したスワップ解約損益が含まれております。

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
コア業務純益ベース	3.47	0.25	3.22
実質業務純益ベース	4.76	0.26	4.50
業務純益ベース	4.62	△ 0.30	4.92
当期純利益ベース	2.79	△ 0.27	3.06

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産の部－新株予約権) + (期末純資産の部－新株予約権)} ÷ 2 を使用しております。

6. 業種別貸出状況等【単体】

(1) 業種別貸出金

(単位：億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	54,239	735	1,367	53,504	52,871
製造業	7,281	255	241	7,026	7,039
農業、林業	212	△ 40	△ 18	252	231
漁業	1	△ 0	△ 63	1	64
鉱業、採石業、砂利採取業	53	△ 3	△ 39	57	93
建設業	1,001	46	26	954	975
電気・ガス・熱供給・水道業	458	48	35	409	422
情報通信業	308	△ 5	△ 51	313	360
運輸業、郵便業	1,706	△ 200	△ 282	1,906	1,989
卸売業、小売業	6,347	133	142	6,213	6,204
金融業、保険業	3,776	17	156	3,759	3,620
不動産業、物品賃貸業	7,120	239	273	6,880	6,847
その他サービス業	3,207	148	241	3,058	2,966
地方公共団体	7,059	△ 160	△ 196	7,220	7,255
その他	15,703	254	903	15,448	14,799
(うち個人向け)	12,162	178	396	11,983	11,765
(うち中央政府向け)	2,923	20	392	2,903	2,531

(注) 個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 消費者ローン残高

(単位：億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
消費者ローン残高	12,481	140	339	12,341	12,142
うち住宅ローン残高	11,695	152	348	11,543	11,347
うちその他ローン残高	785	△ 12	△ 9	797	795

(3) 中小企業等貸出金

(単位：億円、%)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
中小企業等貸出金(末残)	27,426	213	524	27,212	26,902
中小企業等貸出比率	50.5	△ 0.3	△ 0.3	50.8	50.8

(注) 1. 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

7. 国別貸出状況等【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
アジア向け貸出金	516	7	53	508	462
うちリスク管理債権額	6	0	5	6	0

(3) 中南米主要国向け貸出金

(単位：億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
中南米主要国向け貸出金	100	6	△ 1	94	101
うちリスク管理債権額	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当ありません。

8. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	3	△ 1	3	—	4	4	—
その他有価証券	267,066	△ 29,473	289,296	22,230	296,539	301,761	5,221
合計	267,069	△ 29,474	289,299	22,230	296,543	301,765	5,221
株式	229,764	△ 9,107	230,604	839	238,872	239,547	674
債券	22,495	△ 21,542	30,051	7,556	44,038	44,290	252
その他	14,808	1,176	28,643	13,835	13,632	17,927	4,294

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	264,982	△ 28,222	287,206	22,224	293,204	298,417	5,212
合計	264,982	△ 28,222	287,206	22,224	293,204	298,417	5,212
株式	227,680	△ 7,856	228,514	833	235,537	236,203	665
債券	22,492	△ 21,541	30,048	7,556	44,034	44,286	252
その他	14,808	1,176	28,643	13,835	13,632	17,927	4,294

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
 2. 決算日の時価に基づいております。
 3. その他有価証券に対応した繰延ヘッジ損益
 有価証券の時価変動を低減する目的で、デリバティブを使用しております。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
	評価損益		評価損益
		前期比	
繰延ヘッジ損益	△ 24,054	△ 9,190	△ 14,864

9. 退職給付関連【単体】

(1) 退職給付債務

(単位：百万円)

		2020年3月末	2019年3月末
退職給付債務	A	△ 49,353	△ 50,791
年金資産	B	58,427	61,996
未積立退職給付債務	C=A+B	9,073	11,204
会計基準変更時差異の未処理額	D	—	—
未認識数理計算上の差異	E	260	△ 3,139
未認識過去勤務債務	F	—	—
貸借対照表計上額純額	G=C+D+E+F	9,334	8,065
前払年金費用	H	19,533	18,051
退職給付引当金	G-H	△ 10,199	△ 9,986

(2) 退職給付費用

(単位：百万円)

		2019年度	2018年度
退職給付費用		583	1,046
勤務費用		2,131	2,062
利息費用		17	116
期待運用収益		△ 996	△ 977
過去勤務債務の費用処理額		—	—
数理計算上の差異処理額		△ 740	△ 329
その他		170	173

10. 地域への信用供与の状況【単体】

(1) 貸出業務全般の状況

ア. 貸出金残高(末残)

(単位：億円、%)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
総貸出金 A	54,439	714	1,334	53,725	53,105
うち長野県内店分 B	27,301	△ 21	3	27,323	27,297
長野県内店分比率 B/A	50.1	△ 0.7	△ 1.3	50.8	51.4

イ. 業種別貸出金

長野県内店分

(単位：億円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
長野県内店分貸出金	27,301	△ 21	3	27,323	27,297
製造業	3,696	90	153	3,605	3,542
農業、林業	204	△ 40	△ 20	244	224
漁業	1	△ 0	0	1	0
鉱業、採石業、砂利採取業	11	△ 0	△ 1	11	13
建設業	730	55	16	675	714
電気・ガス・熱供給・水道業	8	△ 0	△ 0	9	9
情報通信業	130	△ 4	0	134	130
運輸業、郵便業	277	2	△ 2	275	279
卸売業、小売業	2,296	△ 26	△ 63	2,322	2,359
金融業、保険業	67	△ 4	△ 10	72	78
不動産業、物品賃貸業	2,220	15	△ 18	2,204	2,238
その他サービス業	2,052	△ 17	△ 10	2,069	2,062
地方公共団体	6,259	△ 160	△ 203	6,419	6,463
その他	9,345	70	164	9,274	9,180
(うち個人向け)	9,302	71	166	9,230	9,135

(注)個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 中小企業等向け貸出業務の状況

ア. 中小企業等向け貸出金

長野県内店分

(単位：億円、%)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
中小企業等貸出金残高(末残)	18,849	132	220	18,717	18,629
総貸出金残高	27,301	△ 21	3	27,323	27,297
中小企業等貸出金比率	69.0	0.5	0.8	68.5	68.2

(注)中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

イ. 保証協会保証付貸出残高

長野県内店分

(単位：億円)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
保証協会保証付貸出残高	1,758	△ 10	△ 88	1,769	1,846

(3) 個人向け貸出業務の状況

消費者ローン残高

長野県内店分

(単位：億円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
消費者ローン残高	9,602	40	111	9,561	9,490
うち住宅ローン残高	8,861	51	118	8,809	8,742
うちその他ローン残高	741	△ 10	△ 6	751	748
(単位：%)					
長野県内店分比率	76.9	△ 0.5	△ 1.2	77.4	78.1

11. 地域のお客さまからの預り資産の状況【単体】

(1) 預金残高(未残)

(単位：億円、%)

		2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
			2019年9月末比	2019年3月末比		
総預金	A	69,891	2,505	2,422	67,386	67,468
うち長野県内店分	B	64,188	2,426	2,277	61,761	61,910
長野県内店分比率	B/A	91.8	0.2	0.1	91.6	91.7

(2) 個人預り金融資産の残高(未残)

長野県内店分の内訳

(単位：億円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
個人預り金融資産	46,861	813	1,037	46,047	45,823
円貨預金	45,059	1,011	1,343	44,048	43,716
投資型商品	1,801	△ 197	△ 305	1,999	2,107
外貨預金	138	△ 3	△ 9	142	147
投資信託	1,264	△ 154	△ 196	1,419	1,461
公共債(国債等)	397	△ 39	△ 99	437	497

以上